

令和4（2022）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

ブロック：日本海ブロック

クロソイ

海域	日本海北部	参加機関	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター
----	-------	------	---

(1) 調査の概要

- ・水産資源研は生物情報の収集と各県漁獲情報の集約を実施
- ・各県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施した

- ・青森県では2021年の月別漁法別漁獲量を集計済み（*1）
- ・秋田県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・山形県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・新潟県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・富山県では2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・石川県では主要10港の2021年の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・水産資源研は、福井県～鳥取県では漁獲量1トン未満あるいは統計なしであること、島根県では数トンの漁獲がありムラソイと混在する統計があることを確認

*1 キツネメバルやタヌキメバルを含む

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書を参照
- (2) 年齢・成長：令和3年度評価報告書を参照
- (3) 成熟・産卵：令和3年度評価報告書を参照
- (4) 被捕食関係：令和3年度評価報告書を参照

(4) 備考

- ・青森県ははじめ各地で、クロソイのみの集計ではない可能性が高い
- ・秋田県では種苗放流実績がある